

548 中央大学の發展計画

〔法学新報〕第29巻5(330)号 大正8年5月1日

○中央大学の發展計画 中央大学関係の諸同人間には予ねてよ
り時勢の進運に伴ふべき諸般の設備を完全にし経営宜しきを得
て一大發展を期せんとし兩三年前創立三十年記念式を挙行する
や同人間に基金募集の議成りて著著進行しつつありしも遇ミ祝
融の災に罹りて校舎と共に天下に誇るべき数万巻の図書悉く烏
有に帰し幾くもなくして奥田前学長を喪ひ災害に次ぐに此不幸
を以てす然るに当局の精励と諸同人の援助とは能く此苦境を転
して今日の盛運を来し是より以往同大学諸同人は愈々従前の大
計遂行に復りて一層の努力を要するに至れり恰も好し此時に当
りて新大学令は公布せられ官私大学の待遇は全く同一と為り実
力競争の世と為れり是に於てか同大学學員諸氏は先づ奮起して
之を機会に愈々従來の画策を遂行せざるへからすとし各種の団
体より学校当局に夫夫提議する所あり中央大学同窓而立会、中
央大学学士会、中央大学実業同窓会等は実に其主たるものにし
て早きは既に旧臘中より、晚きも本年一月より各数次の会合を
催ふし審議考究を尽し或は学校当局と交渉し或は協議を重ねた
ること一再に止まらず斯くて何れの団体の主張も其目的に於て
一致せるより二月九日に至り中央大学内に學員会の理事及び評

議員会を開催することと為り慎重審議の上「吾人は同心協力以て母校の当局を補翼し、組織を改め、基金を募り、完全なる設備を整へ天下に率先し、吾校をして模範大学たらしめんことを期す―此目的を貫徹する為め若干名の委員を挙げて必要なる一切の事項を審議決定せしむへし―又此際成るべく速に全国學員總會を招集するを適當と認む」との決議を満場一致を以て可決せり爾後其実行委員諸氏は数次会合して諸般の打合せを為したる結果三月十日日本倶楽部に於て學員會側委員と社員側委員との聯合協議会を開くことと為り同日午後五時より開会したるか熟議の末全委員を（一）実業団（二）弁護士団（三）官吏其他の団体の三部に分ち各部より更に特別委員を選び其特別委員は他団体の特別委員と或は各別に或は連合して当局と協議し以て事業方針を決定することとせり斯くて各特別委員は其後数次会合の上種種画策する所ありて既に各団体の基金応募額も略々決定し既に著者実行に入りつつあれは同大学か其組織を一新して多年の主張と計画とを実現するに至るの時期は必ずしも遠きにあらざるへしと云ふ吾人は此際全国學員諸氏か結束して起ち一致協同以て目的の貫徹に努力せらるるへきを信じて疑はざる者なり因に吾人は本号に於て右問題に関する詳細を報道する予定なりしも学期變更に伴ひ試験問題を本号に掲載せざるへからざるに至れると各団体活動の状況に付き調査の未だ足らざるものあるとに因り之を延期することとし次号には稍々重複の嫌あらんも細大洩らさす一切の模様を報道せんことを期す